

デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) は、デザインを人々の日常生活に採り入れ、より豊かに生きることを提案しています。またデザインやアートの持つ、既存概念にとらわれない自由な視点で、多種多様な人々の交流から生まれるアイデアや工夫により、社会的な問題を解決していく、+クリエイティブという手法を実践するプログラムを開催しています。2016年2月に開催する催事をご案内いたしますので、取材や掲載のご協力いただけますよう、何卒よろしくご依頼申し上げます。

神戸芸術工科大学連携企画 +クリエイティブレクチャー 西尾美也

状況を変換する技術としてのアート



西尾美也 《セルフ・セレクト #113 (オークランド)》2015年

服も道路も建物も禁煙エリアも、都市空間を構成する要素の多くは人びとの行為を規定するものとして存在し、振る舞いやコミュニケーション、価値観のあり方を画一的なものにしています。

たとえば、私の服をあなたに。渋滞の道路を商店街に。屋外をアトリエに。頭の上を展覧会場に。このように、すでにある状況を異なる目的へと変換する視点が、新しい風景や関係性を生みだし得ることを、アート作品やアフリカでみられる日常実践の事例紹介を通じて明らかにします。

｜タイトル｜+クリエイティブレクチャー 西尾美也「状況を変換する技術としてのアート」

｜日時｜2016年2月21日(日) 14:00-15:00 ｜会場｜KIITO 2F ライブラリ

｜参加費｜無料 ｜定員｜50名(要申込、先着順、定員に達し次第受付終了)

｜申込み｜2016年2月12日(金) 11:00よりウェブサイト (<http://kiito.jp/>)にて申込み受付開始

｜ゲスト｜西尾美也(にしお・よしなり) 美術家/奈良県立大学地域創造学部都市文化commons専任講師

｜主催｜デザイン・クリエイティブセンター神戸

｜協力｜神戸芸術工科大学

●ゲストプロフィール

西尾美也(にしお・よしなり) 美術家/奈良県立大学地域創造学部都市文化commons専任講師

1982年奈良県生まれ。2011年東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現領域博士後期課程修了。文化庁芸術家在外研修員(ケニア共和国ナイロビ)等を経て、現職。装いの行為とコミュニケーションの関係性に着目し、市民や学生との協働によるプロジェクトを国内外で展開。アフリカと日本をつなぐアートプロジェクトの企画・運営の他、ファッションブランドも手がける。<http://yoshinarinishio.net/>

お問合せ：デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当

〒651-0082 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4 TEL 078-325-2235 FAX 078-325-2230

開館時間 9:00-21:00 入館料無料 休館日 月曜日 info@kiito.jp <http://kiito.jp/>

デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) は、デザインを人々の日常生活に採り入れ、より豊かに生きることを提案しています。またデザインやアートの持つ、既存概念にとらわれない自由な視点で、多種多様な人々の交流から生まれるアイデアや工夫により、社会的な問題を解決していく、+クリエイティブという手法を実践するプログラムを開催しています。2016年3月に開催する催事をご案内いたしますので、取材や掲載のご協力いただけますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

+クリエイティブレクチャー

「デザインセンター」の地域社会における役割を考える。 アーバンデザインセンターって何？



UDCK 内観



活動の様子

「公・民・学」連携によるマス・コラボレーションの拠点として 2006 年に設立された「柏の葉アーバンデザインセンター (UDCK)」。様々な社会課題に新たなアイデアやデザインといったクリエイティビティを導入し問題解決を図る「+クリエイティブ」の拠点として 2012 年に設立された「デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)」。

東京大学をはじめとする「学」との連携が強い UDCK に対し、建築家やデザイナー、シェフといった多彩なクリエイターとの連携を図っている KIITO。両施設は、若干の特徴の違いはあるものの、多様な主体の連携を生み出すプラットフォーム機能を有し、地域で様々なプロジェクトを創出している「デザインセンター」として共通点も多い。

今回のレクチャーでは、UDCK の出口敦センター長をお招きし、UDCK に関する詳しいお話を伺いながら、デザインセンターの地域社会における役割や今後の可能性について考えます。

| **タイトル** | +クリエイティブレクチャー「アーバンデザインセンターって何？」

デザインセンターの地域社会における役割を考える

| **日時** | 平成 28 年 3 月 11 日 (金曜) 19 時~21 時

| **参加費** | 無料 | **定員** | 60 名 (要申込、先着順、定員に達し次第受付終了)

| **申込み** | 平成 28 年 2 月 12 日 (金曜) 11:00 よりウェブサイト (<http://kiito.jp/>) にて申込み受付開始

| **講師** | 出口敦 (UDCK センター長/東京大学大学院新領域創成科学研究科社会文化環境学専攻・教授)

| **モデレーター** | 永田宏和 (デザイン・クリエイティブセンター神戸 副センター長)

| **主催** | デザイン・クリエイティブセンター神戸

●講師プロフィール

出口敦 (UDCK センター長/東京大学大学院新領域創成科学研究科社会文化環境学専攻 教授)

東京都出身。1990 年東京大学大学院博士課程修了 (工学博士)。九州大学助教授、MIT 客員研究員、九州大学教授を経て、2011 年より現職。専門分野は、都市デザイン学、都市計画学。著書に「アジアの都市共生」(編著、九州大学出版会) など多数。福岡都心部のエリアマネジメント協議会である「We Love 天神協議会」「博多まちづくり推進協議会」の設立に参画。柏の葉アーバンデザインセンター (UDCK) センター長も務める。

お問合せ：デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当

〒651-0082 兵庫県神戸市中央区小野浜町 1-4 TEL 078-325-2235 FAX 078-325-2230

開館時間 9:00-21:00 入館料無料 休館日 月曜日 info@kiito.jp <http://kiito.jp/>

デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) は、デザインを人々の日常生活に採り入れ、より豊かに生きることを提案しています。またデザインやアートの持つ、既存概念にとらわれない自由な視点で、多種多様な人々の交流から生まれるアイデアや工夫により、社会的な問題を解決していく、+クリエイティブという手法を実践するプログラムを開催しています。2016年3月に開催する催事をご案内いたしますので、取材や掲載のご協力いただけますよう、何卒よろしくお申しあげます。

KIITO の魅力が盛りだくさんの 1 日

オープン KIITO 2016 開催

KIITO の中を特別に紹介する「オープン KIITO」を今年も開催します。広い建物にはまだまだ知られざる一面が潜んでいます。KIITO に入居しているクリエイティブラボの見学、そのラボの人たちによるスノードームをつくるワークショップや記念写真コーナーなど、KIITO の魅力を存分に発見できる 1 日。その他、特別ゲストと巡る館内ツアー、KIITO に関わる人たちによる楽しい企画も館内各所で実施します。



｜タイトル｜ オープン KIITO2016

｜日時｜ 2016年3月12日(土) 11:00-18:00

｜参加費｜ 無料 ※飲食、物品の販売もあります

｜対象｜ どなたでもご参加いただけます

｜主催｜ デザイン・クリエイティブセンター神戸

●プログラム

◎クリエイティブラボ企画

スタジオ見学や入居者によるワークショップ、1日限定のKIITO SHOPなど、日頃、なかなか踏み入れる機会のないクリエイティブラボの企画が盛りだくさん。

◎KIITO ツアー

- ①元・検査所勤務の宮垣貴美代さんに聞く「生糸検査機器の使い方」
- ②神戸フィルムオフィスが紹介する「映画・ドラマの舞台めぐり」

◎その他館内各所で様々なプログラムを開催します！

- ・トーク「俯瞰でとらえるデザインのプロセス」ゲスト：松岡賢太郎
- ・出張 Cafe Blank & トーク「Designers 10 徳島 Cafe Blank クリエイターのゆるやかなつながり」【Cafe Blank】
- ・シニア男性「男・本気のパン教室」メンバーによるパンの販売
- ・ものづくり工房「Maker's」見学ツアー&ワークショップ【Maker's】
- ・フリーペーパー ミニフェス【ONLY FREE PAPER】
- ・minne のお悩み相談室～minne スタッフがお答えします！～【minne】
- ・交流パーティ (18:30～、参加費あり)

詳しくは KIITOWeb サイト (<http://kiito.jp/>) をご覧ください。

オープン KIITO2015 の様子



クリエイティブラボのオープンスタジオ



1日限定の KIITO SHOP



KIITO の歴史を知る KIITO ツアー

お問合せ：デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当

〒651-0082 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4 TEL 078-325-2235 FAX 078-325-2230

開館時間 9:00-21:00 入館料無料 休館日 月曜日 info@kiito.jp <http://kiito.jp/>

デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) は、デザインを人々の日常生活に採り入れ、より豊かに生きることを提案しています。またデザインやアートの持つ、既存概念にとらわれない自由な視点で、多種多様な人々の交流から生まれるアイデアや工夫により、社会的な問題を解決していく、+クリエイティブという手法を実践するプログラムを開催しています。2016年3月に開催する催事をご案内いたしますので、取材や掲載のご協力いただけますよう、何卒よろしくご依頼申し上げます。

トークイベント Designers10

徳島 Cafe Blank – 人と場所のゆるやかなつながり –



KIITO のデザイン・トークイベント「Designers」。様々な分野で活躍されているデザイナーの方々にお越しいただき、仕事の紹介やその進め方、デザインの考え方や今後の活動について、この場でしか聞けないお話を伺います。

徳島で不定期開催しているイベント Cafe Blank を主催する filldesign のメンバーをゲストに迎え、このゆるやかな繋がりが徳島で生まれた背景や目指すことなどを、メンバーの一員でもある神戸在住のイラストレーター山内庸資さんもインタビュアーとしてひもといていきます。

｜タイトル｜ Designers 10 徳島 Cafe Blank – 人と場所のゆるやかなつながり –

｜日時｜ 2016年3月12日(土) 16:00-17:00 ｜会場｜ KIITO4F プロジェクトスペース 4B

｜参加費｜ 無料 ｜定員｜ 30名(要申込、先着順、定員に達し次第受付終了)

｜申込み｜ 2016年2月12日(金曜) 11:00よりウェブサイト (<http://kiito.jp/>) にて申込み受付開始

｜ゲスト｜ filldesign/今瀬健太 (Wrap/建築家)、青木将 (cue!/ショップオーナー)、大賀良平 (CORNER STORE/ショップオーナー)、黒川勝志 (JOCKRIC/縫製業)、森香菜子 (KIGIPRESS/グラフィックデザイナー)

｜インタビュアー｜ 山内庸資 (イラストレーター)

｜主催｜ デザイン・クリエイティブセンター神戸

●同時開催《1日限定 出張 Cafe Blank》

日時：11時～18時

場所：KIITO4F プロジェクトスペース 4B

CafeBlank オリジナルコーヒーのほか、徳島のおいしいパンやビールなどをお楽しみください。

●ゲストプロフィール

filldesign

徳島・兵庫で暮らす他業種の個人で構成されたグループ。

“人が集まる場所づくり”をテーマに、店舗設計、ディレクション、またイベント企画などを行っている。

お問合せ：デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当

〒651-0082 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4 TEL 078-325-2235 FAX 078-325-2230

開館時間 9:00-21:00 入館料無料 休館日 月曜日 info@kiito.jp <http://kiito.jp/>

デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) は、デザインを人々の日常生活に採り入れ、より豊かに生きることを提案しています。またデザインやアートの持つ、既存概念にとらわれない自由な視点で、多種多様な人々の交流から生まれるアイデアや工夫により、社会的な問題を解決していく、+クリエイティブという手法を実践するプログラムを開催しています。2016年3~4月に開催する催事をご案内いたしますので、取材や掲載のご協力いただけますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

神戸でリサーチして制作した、認知症の人とその家族のためのプロダクト クロエ・マイネック 「Kobe Music Memory Box」 展示



Kobe Music Memory Box イメージ (※完成版とは異なります)

認知症の人とその家族、介護者のためのプロダクト「Music Memory Box」を開発するデザイナー・インベントアのChloe Meineck (クロエ・マイネック) が、2015年10月、デザイン・クリエイティブセンター神戸で開催した、高齢社会におけるクリエイティブな生き方を提案した企画展「LIFE IS CREATIVE 展 高齢社会における、人生のつくり方。」に合わせて、約1か月間神戸に滞在して、神戸の人たちの思い出を集めた「Kobe Music Memory Box」制作のためのリサーチを行いました。滞在終了後に英国ブリストルで制作を続け、完成させた作品をこのたび公開・展示します。ぜひこの機会にご覧ください。

※作家本人は来日いたしません。



滞在時の取材風景 左が作家本人 (協力: グループホーム希望の家)

「Music Memory Box」とは?

思い出の写真、お気に入りのオブジェと音楽をおさめた、その人に合わせてカスタマイズして作る箱。オブジェを箱の中央に置くと、オブジェに関連した思い出の音楽が流れる仕組み。認知症の人々にとって、今ある方法よりも効果的に「思い出す」ことができるように、また、情緒面の健康やコミュニケーション能力の改善を目的としてデザインされている。

| タイトル | KIITO アーティスト・イン・レジデンス 2015 Chloe Meineck 「Kobe Music Memory Box」 展示

| 会期 | 2016年3月11日(金) ~ 4月24日(日) 9:00-21:00 | 休館 | 毎週月曜(祝日、振替休日の場合はその翌日)

| 会場 | KIITO 1F + クリエイティブスタジオ内 | 入場 | 無料

| 主催 | デザイン・クリエイティブセンター神戸

●作家プロフィール

Chloe Meineck (クロエ・マイネック)

英国ブリストル市のメディアアーツセンター、Watershed 内でクリエイティブな活動と、最先端の研究や社会的な側面を持つ実験的プロジェクトを展開する Pervasive Media Studio をベースに活動するデザイナー。2012年大学を卒業後2つのレジデンスを経験。ブリストルに移ってからは、社会的利益のためのインタラクティブ・テクノロジーのプロジェクトや、講師として英国各地でトークやワークショップを行っている。

お問合せ: デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当

〒651-0082 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4 TEL 078-325-2235 FAX 078-325-2230

開館時間 9:00-21:00 入館料無料 休館日 月曜日 info@kiito.jp http://kiito.jp/